

SEAIPJ タイWG 活動実績報告

2018/3/23



2017年度 タイWG 活動計画&実績報告

Result & Action Plan of Thai Working group in First half of FY 2017

【活動実績】 Result

1. 月例定例会：12回実施

To set Monthly meeting

2. IP Fair 2017

Review of IP Fair

3. 官民知財対話

IP Dialogue Meeting in Thailand

4. タイ税関との意見交換

Meeting with Thai Customs

5. 技術説明会 (JAMA, Asahi Kasei, and Nisshin Foods)

Technical explanation seminar

6. DIP年始ご挨拶 及び 審査促進に関する意見交換会

New year Greeting and exchange opinion for acceleration of examination



2017年度 タイWG 活動実績報告

Result of Thai Working group in FY 2017

【活動実績】 Result	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar
1. タイWG 定例会	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
							中間報告					総会
2. IP Fair 2017 Review of IP Fair		▼ Honda展示										
3. 官民知財対話 IP Dialogue Meeting in Thailand				▼ DIP/Custom/DSI/ECD								
4. タイ税関との意見交換 Meeting with Custom			▼ ラッカバンICD									
5. 技術説明会 (6回) Technical explanation seminar	▼ ヤマハ発動機		▼ 宇部興産	▼ アルミニウム協会			▼ 技術説明会レビュー		▼ JAMA、旭化成、日清フーズ			
6. DIP年始ご挨拶 及び 審査促進 に関する意見交換会 Meeting with DIP for examination											▼ DIP	



IP Fair 2017 レビュー

Review of IP Fair

開催日 Date: 4-7 May, 2017
 場所 Bitec-Bangna
 Theme *"Innovation for Lives and Better Future"*
 出展者 Exhibitor: Honda

<SEIPJの目的>

タイにおける日系企業の発明貢献/発明創出活動の
 認知度向上と啓蒙

Purpose; To enlightenment and propagate contribution of
 Invention activity by Japanese companies

成果：Mobilityとしてのハードとソフト双方の提供による
 貢献を、認知して頂いた



③ Safety Education



② Educate Customer



① Promote DCT Technology
 "APH cooperate"



No.	Content	Background	Request / Recommendation
1	商品・役務の包括的記載	タイでは、包括的記載が認められていない。 従前から、商品・役務の包括的記載を認めるよう要請していた。	指定商品・役務の範囲の改正に向けた進捗状況・今後の作業プロセス・施行時期の見込みをご教示頂きたい。
	Comment from DIP	手数料に関しては、同一カテゴリにおいて5つ以上の商品等を指定する場合、大幅減額となる。たとえば、これまで1カテゴリで100の指定商品を選択していた場合、50,000パーツであったが、今後は9,000パーツとなる。ただし、指定商品等の明確な記載は(変わらず) 必要である。明確な記載がなされない場合、商標審査の迅速化上問題が生じる。	
2	Customs Act	タイ関税法 BE2469、及びタイ輸出入法 BE2522では、税関は商標権侵害物品及び著作権侵害物品のタイへの輸入を差し止められるが、意匠権侵害物品を差し止められる旨は規定されていない。	意匠権侵害物品に対応できるように、関税法及び輸出入法の改正をお願いしたい。
	Comment from Custom	タイ税関では、Trips協定を順守しており、DIPのデータベースに基づいて商標権及び著作権侵害品の取り締まりを実施しているが、特許や意匠について対応するのは実務上困難。	
3	小特許の登録要件	タイ特許法では、小特許の登録要件として、新規性のみが記載されている。官民知財対話2016では、次の特許法改正において、小特許の登録要件として、新規性と進歩性の間の概念である「革新性」を導入予定と説明があった。	小特許の登録要件として、この「革新性」の導入を進めていただきたい。
	Comment from DIP	小特許は、タイ国民による研究・開発の促進を図ることを趣旨に設けた制度である。タイ国内における技術開発が向上すれば、将来的に革新性を含めた審査を行うよう検討したい。	

➡ 今回の改正法では導入の気配なし。今後も適切なタイミングで導入の要請を継続。

タイ税関との意見交換

Exchange of Opinions with Thai Customs (Lat Krabang ICD)

開催日 Date: 20 June, 2017
 場所 Venue: Lat Krabang Inland Container Depot
 参加者 Participants: Thai Customs/SEAPIJ/JETRO

【目的】 Purpose of the meeting
 ラッカバンICDにおける模倣品対策についての情報を得るため
 To obtain information about Anti-Counterfeiting in Lat Krabang ICD



【意見効果の要点】 Summary

(1) 商標保護申請の重要性及び税関に対する協力

The importance of filing TM protect and Cooperation with Thai Customs
 税関における差止のためには商標保護申請が重要である。さらに、税関職員に対して、真贋判定に関するレクチャーを行うことが有効である。

It is important to file a request of TM protect for the purpose of Suspension by Thai Customs. Additionally, it is effective for the companies to conduct the lecture about how to distinguish a genuine product and counterfeit product.

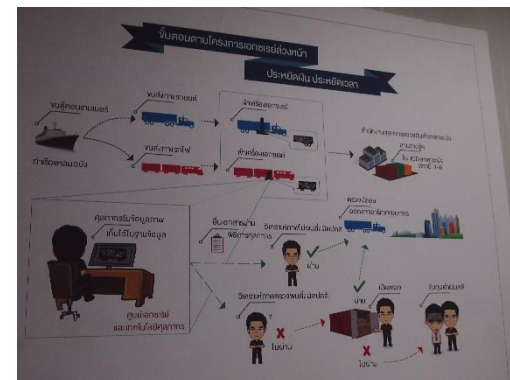
(2) 企業独自に作成したブラックリスト (ex.卸売業者, 製造業者)

Black List which Company made by itself

(ex. Wholesaler, Manufacture)

当該リストを活用したいので、IPR調整センタに提出して欲しい

Please give IPR coordination center Black list in order to use this list.



2014

- Dec. **Toyota**, Hybrid vehicle
- Dec. **Honda**, Hybrid vehicle

2015

- Feb. **AJINOMOTO**, amino acid
- Jun. **Honda**, Fuel cell vehicle
- Oct. **Toyota**, air-bag/EV technology

2016

- Jan. **JFE steel/UACJ**, steel plate and aluminum processing technology
- Feb. **AJINOMOTO**, amino acid
- Mar. **Panasonic**, 3D-Blue Ray

2017

- Feb. **UACJ**, Aluminum related technology
- Apr. **Yamaha Motor**, TRICITY
- Jun. **UBE INDUSTRIES**, Polybutadiene
- Jul. **Japan Aluminium Association**, Aluminum related technology
- Dec. **Japan Automobile Manufacturers Association**, Automobile related technology
- Dec. **Asahi Kasei**, non woven fiber
- Dec. **Nisshin Foods**, Frozen pasta



2014～2016年に個別案件説明を行った
13件中11件が登録済

10月に技術説明会レビューを実施
⇒タイDIPからは、技術説明会は審査迅速化
に寄与し、今後も是非続けて欲しいとのコメント



日本自動車工業会技術説明会

Technical explanation meeting (Japan Automobile Manufacturers Association)

日時 2017年12月12日 13:30-16:00 知的財産局会議室

一般技術説明 : 自動運転等の最新技術

出席者 : DIP審査官 計46名 (機械、電気の各分野から)

その他 : ジェトロバンコク、逐次通訳

会議室での講義の様子



日時： 2017年12月19日 9:30-12:00 知的財産局会議室
一般技術説明： 不織繊維関連技術 (Non Woven Fiber)
案件説明： 3件
出席者： DIP審査官 計37名 (主に化学の分野から)
その他： ジェトロバンク、逐次通訳、S&I international Bangkok

会議室での講義の様子



集合写真



日時： 2017年12月19日 13:30-16:00 知的財産局会議室

一般技術説明： フローズンパスタ関連技術

案件説明： 3件

出席者： DIP審査官 計48名（主に食品の分野から）

その他： ジェトロバンク、逐次通訳、Tilleke & Gibbins

会議室での講義の様子



集合写真



日時 2018年1月31日 10:00-12:00 知的財産局会議室

出席者 DIP：クワンジャイ特許部長他

SEAIPJ： S&I 井口先生、Honda 今田

その他： ジェトロバンコク、逐次通訳

<Agenda>

1. ご挨拶

審査官増員等による審査の着実な迅速化が見受けられるなど、日頃からの審査促進に対するDIP取組についてお礼を述べた

2. 審査促進に関する意見交換

A) PPH案件のリスト提出（審査促進要望）

（回答）DIP内のDBと照らし合せ審査状況を確認する

B) 未公開である為にPPHを申請できない案件のリスト

（回答）個別に出願人から出願公開を要請するレターを出すのも有効。DIPのSYS不具合可能性も確認する。

C) その他、審査促進に関する質問

（回答）審査官は約90名程まで増員予定である。2018年1月末現在では、1152件の申請に対し、約700件は対応を行っており、確実に処理は早まっている



意見交換会の様子



2018年度 タイWG 活動計画

Activity Plan for Thai Working group in FY 2018

【活動計画】 Plan	Apr	May	Jun	Jul	Aug	Sep	Oct	Nov	Dec	Jan	Feb	Mar
1. タイWG 定例会	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼	▼
							中間報告					総会
2. IP Fair 2018 Review of IP Fair		▼ (募集)										
3. 官民知財対話 IP Dialogue Meeting in Thailand				▼ DIP/Custom/DSI/ECD								
4. タイ税関との意見交換 Meeting with Custom						▼ アランヤプラデート						
5. 技術説明会 (3回) Technical explanation seminar	(随時)	▼			▼			▼				
6. DIP年始ご挨拶 及び 審査促進 に関する意見交換会 Meeting with DIP for examination										▼ Monitoring(年1回)		

<SEAIPJ参加企業の皆様へのごお願い>

1. IP Fairへ参加 (タイでの発明啓蒙活動への貢献)
2. 官民知財対話へFace to Faceで参加し、日本企業の関心度の高さをアピール
3. 継続的な技術説明会の実施による審査促進への貢献



Fin